TOEIC/TOEFL試験概要
＆対策講座説明会資料

TOEIC and TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

各テストのまとめ

項目	TOEFL ITP	TOEFL iBT	TOEIC L&R
主な目的	団体（大学・教育機関等）向け英語力測定	海外大学・大学院等の入学要件	主に企業での英語力評価（就職・昇進など）
受験料金（日本）	約3,500円～5,000円（団体による）	約195米ドル（29,350円）	7,810円（公開テスト）
使用用途	大学でのクラス分け、単位認定など（公式スコアではない）	海外留学、大学入学、ビザ申請等に使用可能（公式スコア）	就職活動、企業での昇進・配置など
受験形式	ペーパーテスト	インターネット（PC）ベース	マークシート式ペーパーテスト
試験会場	大学・団体が指定	公開テストセンター	公開テスト会場（全国）
実施頻度	団体が指定	年間50日以上（午前・午後受験の回数を含めると80回以上）	年間12回程度（全国で実施）
試験時間	約115分	約2時間	約120分
スコア範囲	310～677点（合計）	0～120点（各セクション30点）	10～990点（L&R各495点）
試験内容	Listening Comprehension（35分）	Reading（35分）	Listening（45分）
	Structure & Written Expression（25分）	Listening（36分）	Reading（75分）
	Reading Comprehension（55分）	Speaking（16分）	
		Writing（29分）	
スピーキング・ライティング	なし	あり	なし
結果	試験日から約10日後	試験日から約6日後にETSアカウント（My TOEFL Home）で確認可能	試験日から17日後：インターネットでスコア表示 試験日から19日後：デジタル公式認定証を発行
特徴	留学用ではないが、大学内英語評価に使われる	世界中の教育機関で認定される国際テスト	日本国内で非常に普及。スコアがビジネス評価に直結

TOEIC and TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

各テストの選び方と対策のヒント

項目	TOEFL ITPテスト	TOEFL iBTテスト	TOEIC L&Rテスト
こんな人に向いている	・海外留学の予定はないが、英語力を測りたい大学生 ・学内の英語クラス分け・単位認定が目的	・海外の大学・大学院に進学したい人 ・留学・交換留学・ワーキングホリデーを考えている人 ・本格的な英語4技能の力をつけたい人	・就職活動や企業での評価を意識している人 ・英語の聞き取り・読み取りのスキルを証明したい人 ・スピーキングが苦手だけど英語力をアピールしたい人
選ぶポイント	・学内の英語クラス分け・単位認定が目的 ・公式スコアとしては使えないが、アカデミック英語の実力を把握できる ・Listening や Reading の基礎力を確認したいときに便利	・世界中の教育機関で通用するスコア ・Speaking/Writingも評価される本格派のテスト	・国内での知名度・受験者数が圧倒的に高い ・スピーキングが含まれないので、まずは取り組みやすい
対策のヒント	・過去問・模試で形式に慣れることが重要 ・文法セクション（Structure）の対策も忘れずに ・時間配分に注意して練習する	・英語4技能（読む・聞く・話す・書く）をバランス良く鍛える ・問題形式に慣れるために公式模試を活用 ・Speaking/Writingのテンプレートを覚えて活用する ・語彙力とアカデミックな読解力も重要	・毎回の形式がほぼ一定なので、形式慣れが鍵 ・模試をたくさん解いて、時間配分の感覚を身につける ・リスニングは日常英会話～ビジネス英語を中心に訓練 ・語彙・熟語・文法の基礎力も忘れずに固める

TOEIC and TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL ITP®テストとは

●TOEFL ITP®テストとは

世界最大規模のテスト開発機関ETS（※1）により作成・提供される団体向けテストプログラムです。TOEFL ITP®テストは、ペーパー版TOEFL®（TOEFL® PBT）（※2）のために制作された数多くのテスト問題を受け継ぎ、高等学校、大学、大学院、官公庁などアカデミックな英語力を測る必要のある機関において多数利用されています。

※1.ETS:米国ニュージャーシー州に本部を置く世界最大規模のテスト開発・リサーチ機関
※2. ペーパー版TOEFL®：公式TOEFL®テストは、当初ペーパー版（TOEFL® PBTテスト）として開発され、その後コンピューター版（TOEFL® CBTテスト）を経て現在はインターネット版（TOEFL iBT®）の形式で行われている。

●TOEFL ITP®テストの特長

・高い信頼性
TOEFLの特長である高い相関性、信頼性は、TOEFL ITPも同様です。異なるレベル、テストフォーム間においても、高い相関性により、受験者の英語力を客観的に判断します。

・継続的な測定が可能
項目応答理論（IRT）に基づき厳正な環境下で作成されたTOEFLは、異なるフォーム間でもスコアの正確な比較が可能です。団体の使用目的に応じた複数回の実施において、継続的な英語力の測定に最も適したテストです。

・難易度に応じた2つのレベル
TOEFL ITPには難易度の異なる2つのレベルのテストがあります。TOEFL PBTと同じ難易度のLevel 1と、時間を短縮し易しい問題で構成したLevel 2を受験者に応じて選択いただけます。

・迅速なスコアリング
採点結果を掲載したスコアを1～2週間でお返しします。採点をお急ぎの場合はラッシュ・スコアリング・サービス（有料）をご利用ください。通常採点の半分の期間で採点結果をお知らせします。

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL ITP®テストのスコア目安

●テスト構成

TOEFL ITP®テストは、多肢選択式のテストです。問題の内容はすべてアカデミックコンテンツ（学校で学ぶ際に出てくる内容やトピック）で構成されており、3つのセクションに分かれています。

セクション	問題数	回答時間	スコアの範囲
Listening Comprehension	50	約35分	31-68
Structure and Written Expression	40	25分	31-68
Reading Comprehension	50	55分	31-67
TOTAL	140	約115分	310-677

●各セクションの概要

Section 1: Listening Comprehension
北米で話されている標準的な英語を聞き取り、内容を理解する力を測定します。出題は3つのパートに分かれており、音声は1度しか聞くことができません。質問を聞き、4つの選択肢から解答を選びます。 PartA（二人の話し手の会話）、PartB（Part Aより少し長めの会話）、PartC（短めの話）
Section 2: Structure and Written Expression
標準的な文章表現や文法の知識について測定します。前半のStructureは文中の下線部に正しい語句を補い文章を完成させる問題、後半のWritten Expressionは文章中の誤った表現を選択する問題となっています。
Section 3: Reading Comprehension
大学の授業で取り上げられるようなトピックを用いて、読解力を測定します。様々な分野の題材が問題として取り上げられていますが、問題を解くにあたっては、出題された分野の専門的な知識を必要とするものではありません。Level 2では、Level1と比較し、やや平易な文章が使われており、設問も変更されています。

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL® iBT テストとは

●TOEFL iBT®テストとは

・大学・大学院レベルのアカデミックな場面で必要とされる英語運用能力を測定する試験。

・試験では、自然科学、社会科学、芸術など幅広い分野の教養科目やキャンパス内のトピックが扱われる。

・「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能を総合的に測定。

・英語の知識量ではなく、「使える英語力」が問われる。

・出題範囲は理系・文系を問わず、英語圏の大学生が1～2年次に学ぶ一般教養科目を網羅。

・海外の大学・大学院での授業（講義、ディスカッション、会話、エッセイ課題など）に対応できる語彙・知識・英語スキルが身につく。

●TOEFL iBT®テストの特長

・テストセンターで1人1台コンピュータが割り当てられ、全セクションをコンピュータ上で受験します。

・全セクションでメモをとること（Note-taking）が可能。

・テストによっては、ReadingもしくはListeningセクションにスコアに加算されない追加の設問が含まれる場合があります。これらの設問は、ETS が毎回同程度の基準でスコアを評価できるようテストを管理したり、新しいタイプの設問が実際のテスト環境でどのように機能するかを確認するためのものです。

・SpeakingとWritingセクションでは、Integrated Task（同時に複数の技能を測定する問題）が出題されます。ListeningとSpeakingセクションでは、北米英語のアクセント以外に、他の地域のネイティブスピーカーによる英語のアクセント（英国・ニュージーランド・オーストラリア）が追加されています。

・日本国籍の方は、受験の際にはパスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民基本台帳カードの持参が必要。

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

各セクションごとの概要

●テスト構成

セクション	問題数	回答時間	スコアの範囲
Reading	20問（1パッセージ10問×2）	35分	0-30
Listening	28問 【講義】3題、各6問、【会話】2題、各5問	36分	0-30
Speaking	4問 Independent task 1問、Integrated tasks（統合型）3問	16分	0-30
Writing	2問 Integrated tasks（統合型）1問、Academic Discussion task 1問	29分	0-30
TOTAL	54問	約120分	0-120

●各セクションの概要

Reading
Readingセクションでは、自然/環境科学、 社会科学、芸術、人文学、教育など、幅広い分野の教養科目を題材に、アカデミックな長文読解問題（1パッセージ約700語）が出題されます。設問は、選択肢から回答を選ぶタイプや、適切な場所へセンテンスを挿入するタイプなどがあり、問題を解いた後も、前の問題に戻れる（唯一解き直しができるセクション）のが特徴です。
Listenning
Listeningセクションでは、大学の講義とキャンパス内での対話の2種類で構成された問題が出題されます。対話形式は2題（各5問、設問数計10問）、講義形式は3題（各6問、設問数計18問）で、計28問の出題されます。対話形式では教授と学生、大学職員と学生、学生同士などの対話（1題あたり約3分の音声）で、講義形式は幅広い分野の教養科目を題材とした講義（1題あたり3-5分の音声）が流れます。Listeningの音声が流れるのは1度のみで、4つの選択肢から1つを選択する問題に加え、複数の選択肢から2つ以上選択する問題、情報をまとめて表を完成させる問題 などが出題されます。
Speaking
Speakingセクションでは、授業やキャンパス内で起こり得る場面を想定した問題が出題されます。身近なトピックについて意見を述べたり（Independent task 1問）、読んだり聞いたりした内容を要約して話します（Integrated tasks 3問）。アカデミックの場面で効果的に話す能力を測定します。また、マイクで回答したものを録音します。Speakingの採点基準（Rubrics）は、Speaking Scoring Guides にて確認いただけます。
Writing
Writingセクションは、「Integrated task（1問）（読む+聞く+書く）」と2023年7月26日から新たに導入された「Academic Discussion task（1問）」の全2問で構成されています。アカデミックな場面において自分の考えを明確に構成立てて、制限時間内にまとめる英語力を測定します。

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEIC L&R®テストとは

●TOEIC L&Rテストとは

・「聞く・読む・話す・書く」の4技能すべての英語コミュニケーション能力を測定。
・日常生活やグローバルビジネスの場面を想定した幅広い出題内容。
・企業での昇進・昇格要件として活用されている。
・進学や就職の指標としても利用されている。

●テスト構成

TOEIC L&Rは**リスニング（約45分間・100問）**、**リーディング（75分間・100問）**、合計約2時間で200問に答える**マークシート方式の一斉客観テスト**です。

リスニングセクション（約45分間・100問）　会話やナレーションを聞いて設問に解答	
Part1	写真描写問題　6問 1枚の写真について4つの短い説明文が1度だけ放送される。説明文は印刷されていない。4つのうち、写真を最も的確に描写しているものを選び解答用紙にマークする。
Part2	応答問題　25問 1つの質問または文章とそれに対する3つの答えがそれぞれ1度だけ放送される。印刷はされていない。設問に対して最もふさわしい答えを選び解答用紙にマークする。
Part3	会話問題　39問 2人または3人の人物による会話が1度だけ放送される。印刷はされていない。会話を聞いて問題用紙に印刷された設問（設問は放送される）と解答を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。会話の中で聞いたことと、問題用紙に印刷された図などで見た情報を関連づけて解答する設問もある。 各会話には設問が3問ずつある。
Part4	説明文問題　30問 アナウンスやナレーションのようなミニトークが1度だけ放送される。印刷はされていない。各トークを聞いて問題用紙に印刷された設問（設問は放送される）と解答を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。トークの中で聞いたことと、問題用紙に印刷された図などで見た情報を関連づけて解答する設問もある。各トークには質問が3問ずつある。

リーディングセクション（75分間・100問）　印刷された問題を読んで設問に解答	
Part5	短文穴埋め問題　30問 不完全な文章を完成させるために、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。
Part6	長文穴埋め問題　16問 不完全な文章を完成させるために、4つの答え（単語や句または一文）の中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。各長文には設問が4問ずつある。
Part7	1つの文書：29問 複数の文書：25問 いろいろな文書が印刷されている。設問を読み、4つの答えの中から最も適当なものを選び解答用紙にマークする。文書内に新たな一文を挿入するのに最も適切な箇所を選ぶ設問もある。各文書には設問が数問ずつある。

TOEIC is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEIC L&R®テストはどのように活用できるか

●将来の進路や仕事に役立つTOEIC®

昇進・昇格

TOEIC Programのスコアを昇進・昇格の「要件としている」「参考としている」「新たに要件・参考とする可能性がある」企業の比率は、約4割。TOEIC L&Rと合わせてTOEIC S&Wのスコアも要件の一つとする動きが広まっています。

●海外出張・海外赴任

企業が海外部門の社員に期待するスコアの平均は、TOEIC L&Rが690点、TOEIC S&Wがそれぞれ140点です。また、海外出張・赴任者の選抜の「要件としている」「参考としている」「新たに要件・参考とする可能性がある」企業の比率は5割を超えています。

●報奨金・資格手当の基準

企業の約3割がTOEIC L&Rスコアに応じて報奨金や資格手当を支給しています。例えば、ある企業では「TOEIC L&Rスコア740点以上で50,000円の報奨金を支給する」という制度が設けられているなど、TOEIC L&Rスコアは多くの企業の人事制度の一つとして利用されています。

●就職やキャリアチェンジを有利に

就職活動（一般企業）

採用時にTOEIC Programスコアを要件・参考にしている、もしくは新たに要件・参考とする可能性がある企業は55.4%。近年ではインターンのエントリー時に、保有資格を参考にする企業も増えています。

●公務員試験（国家・地方・警察官）

TOEIC L&Rのスコアにより、「国家公務員の総合職採用試験」や「地方公務員の職員採用試験」の点数が加算されるなどの措置があります。

●進学や単位認定に

大学・短大・高等専門学校の単位認定でTOEICのスコアが活用できます。

TOEIC is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

就職活動の観点からみるTOEIC L&R®テスト

●企業・団体の5割が採用時の参考にしている

TOEIC Programを活用している企業・団体を対象にして実施した調査では、採用時にTOEIC Programスコアを要件・参考にしている、もしくは新たに要件・参考とする可能性がある企業は、55.4%。グローバル化に対応するため、業務で英語を使用する企業も増えており、新入社員にも英語力を求めています。

●社員に期待するスコアは平均500～600点台

多くの企業が、グローバル化に対応するための英語力を求めています。企業が社員に期待するTOEIC L&Rスコアは技術部門では平均560点、営業部門では平均575点、海外部門では平均690点。全社員に対して一定の英語力が求められているのです。

●スコアは最低でも600点

企業が新入社員に期待するTOEIC L&Rスコアの平均は535点（「2019年度 新入社員TOEIC Listening & Reading 最新データ」より）。
しかし実際の新入社員のスコアを業種別にみると、人気業界では、入社時の平均が600点を超える業種もあります。

●企業が目指しているのは「英語の会議で議論が出来る」こと

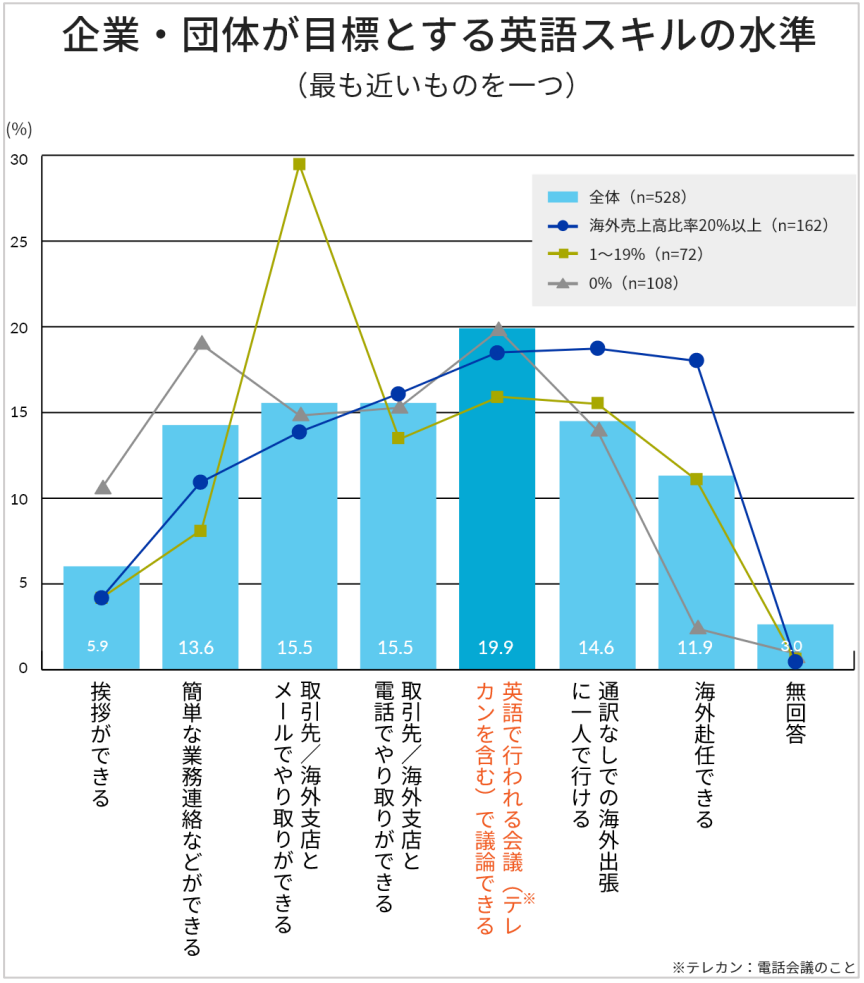
TOEIC Programを活用している企業・団体を対象にして実施した調査では、海外売上高比率に関係なく、「英語を使った会議で議論できる英語力」を目標としているという結果が出ています。

TOEIC is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

就職活動の観点からみるTOEIC L&R®テスト

●企業が目指しているのは「英語の会議で議論が出来る」こと

TOEIC Programを活用している企業・団体を対象にして実施した調査では、海外売上高比率に関係なく、「英語を使った会議で議論できる英語力」を目標としているという結果が出ています。



TOEIC is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

各試験対策講座について

TOEIC and TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

会社概要

140年以上に渡って。世界*70*カ国に約*500*拠点にて、グローバルコミュニケーション スキル開発＆トレーニングを実施しているグローバルカンパニーです

本社所在地　東京都新宿区西新宿1丁目13-12 西新宿昭和ビル7階
設立年月日　1980 年12月18日（ベルリッツ インターナショナル創業**1878年**、日本支社設立1966年）
資本金　1億円
従業員数　1,500名
事業内容　語学トレーニング事業、グローバル人材育成分野の研修企画～実施、コンサルティング、英語コミュニケーション力等のアセスメント事業など
可能言語　英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、タガログ語、
中国語、韓国語、日本語、　アラビア語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語、オランダ語等
代表取締役　ギャンブル　ポール　ウィリアム
取引銀行　三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、SMBC信託銀行
お取引実績　日本国内***4,300***社以上、世界***20,000***社以上

Berlitz®

TOEFL iBT® Online Speaking/Writing 対策コース

コースの内容

・株式会社ベストティーチャーとの連携講座となります。
・独学では対策が難しいSpeaking/Writing対策に特化
　※Listening/Reading対策コンテンツは用意しておりません
・一人では対策が難しいWriting Test、Speaking Testの対策を、講師によるエッセイ（英作文）の添削・解答へのフィードバックを受けることで、スコアアップを目指せるコースです

コース概要

講座は１カ月コースのみとなっており、受講期間が設定されています。

・受講期間：5月19日（月曜日）より開始、受講期限は6月18日（水曜日）まで
※受講期間内でのご受講になりますので、予めご了承ください。
・受講料金は、16,500円（税込）

プログラムお申し込み期間

4月23日（水曜日）より、4月30日（水曜日）正午まで
ご受講の際には、下記リンク（或いはQRコード）よりお申し込み下さい。

https://forms.office.com/e/FtHgAc124k

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL iBT® Online Speaking/Writing 対策コース

オンラインでTOEFL iBT®対策をする3つのメリット

TOEFL iBT®の形式にあった練習問題を使える！

TOEFL iBT®対策の指導経験豊かな講師が監修したオリジナル問題（64問）を使い、対策講座を受講できます。

英作文（エッセイ）を添削してもらえる！

外国人講師が、正しい文法や自然な表現を指導します。多くのオンライン英会話スクールのように「話すだけ」ではなく、英文法の指導もしっかりと受けられるのが特徴です。

受講回数無制限でいつでもどこでも効率的に学習ができる！

もちろんスマホやタブレットにも対応。24時間365日いつでも、好きな場所で学習ができます。忙しい方でも空いている時間を使って効率よく学習を続けられます。

オリジナル問題（64問)の内容

TOEFL iBT®を熟知した講師がコンテンツを作成

ネイティブの会話スピードにこだわった音声で試験対策

対策に詳しい講師がスコアアップを徹底サポート

ライティング問題	
Integrated task	Academic Discussion task
12問	12問

スピーキング問題		
Independent task	Integrated tasks RLS	Integrated tasks LS
10問	20問	10問

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

レッスンの流れ①

step 1 レッスントピックの選択

テキストは無く、1,000以上のトピックから、自分が学びたいものを選択しましょう。
「日常」トピックでは自己紹介や海外旅行、「ビジネス」トピックでは業務上よくある場面を想定し、細かく場面設定をしています。実用性の高い英語力を身につけるためには、
実際に使う場面でのレッスンが効果的です。

step 2 Writingレッスン

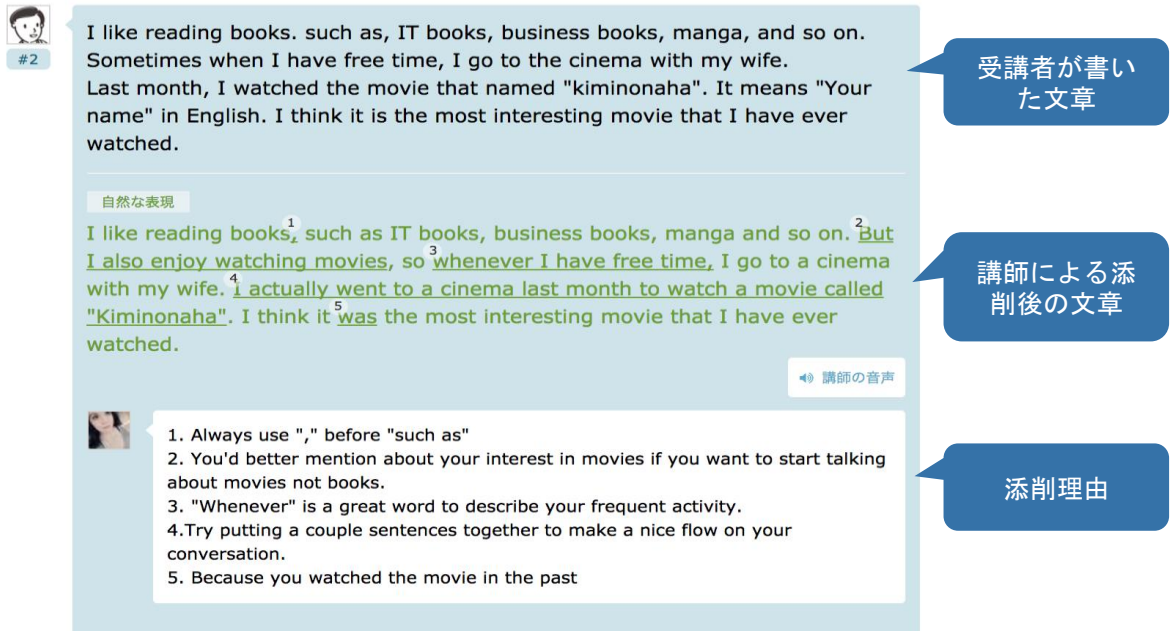
選択したトピックに関して、実際の会話をイメージしながら英文を入力していきます。
書いた英文に対して講師から質問や意見が返ってきますので、自分の言葉でさらに返信してみましょう。
搭載されているWeb辞書も活用しながら、英語をアウトプットする練習を行います。

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

レッスンの流れ②

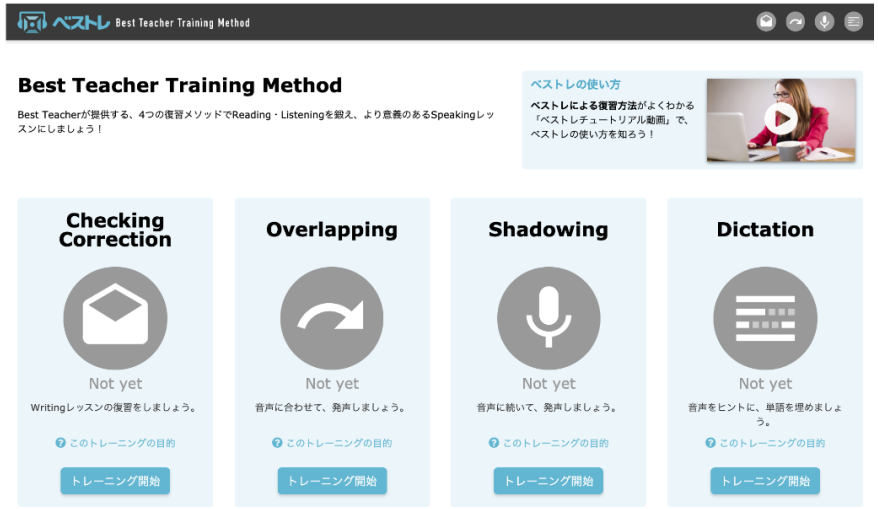
step 3 外国人講師による添削

英文での会話のやり取り（最大5往復）を　終えたら、作成した英文は外国人講師が　オンライン上で添削を行います。
日常生活やビジネスで使える、より自然な表現や言い回しを講師がお教えします。



step 4 添削後の英文の復習

添削された英文は自動的に音声化されますので、それを聞いてリスニング力を鍛えましょう。
復習機能『ベストレ』を使って、添削で習った英語表現が身につくまで繰り返し　復習することがポイントです。



TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

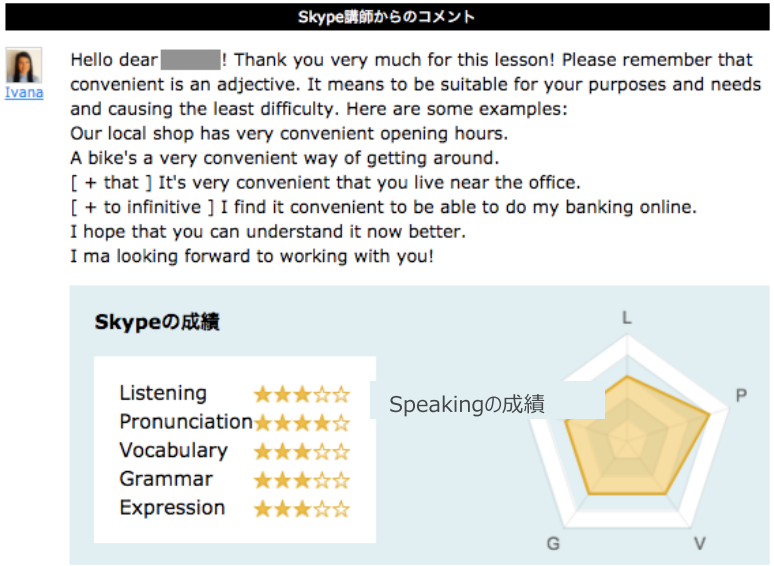
レッスンの流れ③

step 5 Speakingレッスン

Speakingレッスンでは、講師とマンツーマンで25分間のオンラインレッスンを行います。教材は、Writingレッスンで自身が作成し添削を受けた英文です。
まずはロールプレイから始め、その後は内容に関する知識や表現を学んでいきましょう。

step 6 フィードバックと復習

Speakingレッスン終了後、担当した講師からフィードバックが送られてきます。
コメントと一緒に聞き取りや発音などの5項目に関する評価もありますので、
これらを参考にした上で、作成した会話文とSpeakingレッスンの復習に取り掛かりましょう。



TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL ITP®Test　570点目標コースの概要

コースの内容（予定）

・テストに精通した日本人講師が丁寧に指導
・リスニング力強化 – キーワードを正確に聞き取るトレーニングとシャドーイング演習
・文法・ライティング対策 – TOEFL頻出文法の徹底解説＆実践問題演習
・リーディングスキル向上 – スキミング・スキャニングを駆使した速読トレーニング
・模擬試験＆解説 – 本番形式の試験を通じた実力チェックやフィードバックなど

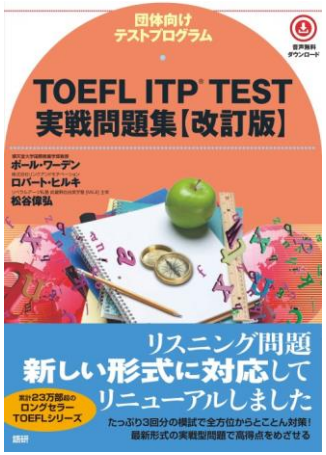
コース概要

・日程：　2025年５月28日（水）～7月9日（水）
1回90分×2回×6週間

・時間：　毎週水曜日、金曜日　18時30分～20時00分
※7月11日（金）、7月16日（水）は講座予備日となります。

・受講費用：　24,500円（教材は別途購入のこと）
※ご受講の際には下記教材を個人で購入下さい。
教材：TOEFL ITP® TEST実戦問題集【改訂版】
ISBN:978-4876154319

・場所：　吉田キャンパス内（対面での実施）



・コースお申し込み期間
4月23日（水曜日）より、4月30日（水曜日）正午まで
ご受講の際には、下記リンク（或いはQRコード）よりお申し込み下さい。
https://forms.office.com/e/WQFyfXaWrf

TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

TOEIC L&R® Test　800点目標コースの概要

コースの内容（予定）

・テストに精通した日本人講師が丁寧に指導
・学習ポイントを厳選し、効率よくスコアアップを目指す
【リスニング】
・主にパート2・3・4を重点的に学習。
・これらのパートで **85%の正答率**を目指す
【リーディング】
・配点が大きく、得点源となるパート5・6での取りこぼしを防ぐ
・パート7は難易度が高いものの問題数・配点ともに多く、**高得点には不可欠**なパートとして対策

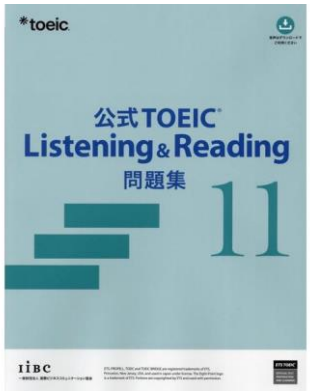
コース概要

・日程：　2025年５月27日（火）～7月3日（木）
1回90分×2回×6週間

・時間：　毎週火曜日、木曜日　18時30分～20時00分
※7月8日（火）、7月10日（木）は講座予備日となります。

・受講費用：　24,500円（教材は別途購入のこと）
※ご受講の際には下記教材を個人で購入下さい。
教材：公式TOEIC Listening & Reading 問題集 11
ISBN:　978-4906033744

・場所：　吉田キャンパス内（対面での実施）



・コースお申し込み期間コースお申し込み期間
4月23日（水曜日）より、4月30日（水曜日）正午まで
ご受講の際には、下記リンク（或いはQRコード）よりお申し込み下さい。
https://forms.office.com/e/aRGhwQukQ5

TOEIC is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.

留意点

①TOEIC　Listening & Reading Test対策コース、並びにTOEFL ITP Test 570点目標コースは、最低催行者数が申込者が達しない場合には不開講となります。
お申込者数に応じて開講・不開講の判断を行った上で受講料金のご案内をさせて頂きます。
よって、申し後のキャンセルは原則承ることが出来ませんので、予めご了承下さい。

※TOEFL iBT Online Speaking/Writing 対策コースは1名からでもご受講頂けます。

②1クラスあたりの受講生数は最大20名程度を予定しております（各講座最大2クラスでの実施を想定）。

③受講申し込み者数が多い場合には抽選をさせて頂きます。

ベルリッツ・ジャパン株式会社
山渕　一路
E-mail: iyamabuchi@berlitz.co.jp

TOEIC and TOEFL is a registered trademark of ETS. This (publication/ product/ website) is not endorsed or approved by ETS.